

1 4月の各種会議等

(1) 実施計画策定委員会

第6回・・・4月26日(木) 15:30～、東庁舎会議室

- ① 実施計画策定委員会中間報告のまとめについて
- ② 平成25年度の実施計画策定委員会の体制及び活動計画について
- ③ 部会報告及び質疑
 - ア 校名・校歌・校章・制服等検討部会
 - ・制服等の選定スケジュールについて検討。
 - ・制服の着用学年について、検討した。
 - ・具体的な制服のタイプについて検討を行った。
 - イ カリキュラム等検討部会
 - ・平成25年度の取り組みについて検討した。
 - ・作業部会の活動について(4月)。
一貫校のスキー授業の扱いについて、今後の検討課題の一つとする。
 - ウ 施設設備等検討部会
 - ・施設設備検討部会の検討事項について、確認した。
学校施設設備、グラウンド外構及び泉田小跡地利用、通学路・通学方法・スクールバス運行、学校事務の取り扱い、備品の移管、学校集金、公簿等。
スクールバス等の運用と経費負担について、検討していく。
- ④ 制服・ジャージ等選定作業部会にかかる制服着用学年について
→校名・校歌・校章・制服等検討部会でまず検討し、策定委員会に報告する。
その後、最終的に策定委員会で決定する。

<校名・校章・校歌・制服等検討部会>

(2) 制服・ジャージ等選定作業部会

第3回・・・4月18日(木) 15:30～、東庁舎会議室

- ① 制服等検討スケジュールの改訂について
 - ・ジャージ、カバン、シューズについては、制服と時期をずらして制服と同様の手順で選定を進めていくことを確認した。
- ② 小中一貫教育校の特色、制服の役割についての確認
 - ・制服の役割について、制服見本展示説明会の資料により確認した。
- ③ 制服着用学年の検討について
 - ・制服の着用学年について、練馬区大泉桜学園の例を参考に部会員より意見を出してもらい検討した。
意見▷標準服として奨励・推奨するやり方は、制服と私服が混在し服装指導がしづらい。また、保護者もいつから着せたらいいか選択しづらい。

▷小中一貫教育の4-3-2制をとるのであれば、現行の学年にこだわるべきでなく、中期（5年生）から着用するのが最も自然（スムーズ）である。

▷標準服という位置づけは曖昧で保護者の方も分かりにくい、制服として同学年みんなと一緒に着用するほうが良い。など

以上のような意見を踏まえ実施計画策定委員会で決定することで確認した。

④ 制服のタイプについて

・作業部会としては、男女ともにブレザータイプを選定した。

<カリキュラム等検討部会>

（3）カリキュラム等検討部会カリキュラム策定作業部会

第4回・・・4月10日（水） 16：50～、市民プラザ大ホール

① 作業部会の年次準備計画について

② 作業部会の今年度の取り組み課題

ア 図工・美術の教科カリキュラム策定

イ 領域等の年間計画原案策定（総合的な学習の時間など）

ウ 分掌毎の運営計画策定

教務・学習指導、生徒指導、保健安全、庶務管理

エ 教科カリキュラム案の実践と改善

（4）カリキュラム等検討部会カリキュラム策定作業部会

第5回・・・4月17日（水） 15：50～、萩野中学校会議室等

① 説明

・美術、図工カリキュラム策定について

・領域等の年間計画について

・分掌ごとの運営計画原案策定について

② 策定作業

ア 図工・美術、総合、特別活動、道徳、教務学習指導、生徒指導、保健安全
庶務管理

③ その他

会に先立って、前半で「北部の教育を語る会」全員研修会を実施した。

・萩野中授業公開（8クラス）、全体研修、小中交流部会

<施設設備等検討部会>

（5）施設設備等検討部会

第10回部会・・・4月23日（火）、上下下水道庁舎 研修室

① 平成25年度検討事項の課題等と決定時期について

② 学校施設設備等の検討

・図書スペースや書架の配置、高さなど、北部4校の現況整理をしながら検討して

いく。メモリアルコーナーについては、3つのスペース（ア．北部四校の歴史、イ．現在の活躍 ウ．奥山先生の作品）を造るといのは、厳しいと思われるので、スペースを考えながら検討していかなければならない。職員室は再度レイアウトを検討する。休み時間の不審者の侵入対応など、遊具広場の安全管理については、ハード、ソフト両面から今後検討していく。現在、赤坂・横根山方面は民間の路線バス（山交バス）を活用している。この地区のスクールバスの検討もしくは、スクールバスで対応ができない場合の経済的な負担の問題等も併せて今後検討していく。他